

看護学部／看護学科	職名	講師	氏名	塩田 昇
-----------	----	----	----	------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

1993年3月産業医科大学医療技術短期大学看護学科卒業。2016年3月九州工業大学大学院生命体工学研究科脳情報専攻博士後期課程修了。産業医科大学病院（看護師）、宗像看護専門学校（専任教員）、西南女学院大学看護学科（助教）を経て、2017年4月に本学着任。主に授業は生態機能看護学を担当しています。これまでの研究では①セルフケアの神経機構の解明、②発達障がい児の親と定型発達児の親の3次元型睡眠尺度「位相」「質」「量」の検討を行ってきました。また、共同研究では発達障がいのある子どもの親への支援、発達障がいのある子どもの親のレジリエンスの調査を行っています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

- Egami, C., Tanaka, M., Shiota, N., & Yamashita, Y. (2025). Association between parenting resilience and parenting and family adjustment of mothers of children with autism spectrum disorder. *International Journal of Developmental Disabilities*, 1-11.
- 塩田昇, & 江上千代美. (2024). 発達障がい児の親と定型発達児の親の3次元型睡眠尺度「位相」「質」「量」の比較. *福岡県立大学看護学研究紀要*, 21, 27-34.
- 塩田昇, 廣瀬理絵, 松山美幸, 加藤法子, 藏元恵里子, 田中美智子, & 江上千代美. (2022). 「陣痛促進剤による薬害被害者」の講演を聞いた学生は薬害防止に向け何を思い・感じたか. *福岡県立大学看護学研究紀要*, 19, 77-87.

### ②その他最近の業績

#### <学会発表>

- 塩田昇, 江上千代美, 田中美智子. (2022). 発達障がいのある子どもの親へのトリプル P による支援がストレスに及ぼす影響. 第42日本看護科学学会学術集会. 広島 (Web)
- 江上千代美, 塩田昇, 田中美智子. (2022). 発達障がいのある子どもの母親の養育レジリエンスの違いとストレスへの影響-POMS、唾液コルチゾール. 第42日本看護科学学会学術集会. 広島 (Web)
- 江上千代美, 塩田昇. (2022). 発達障がいの診断前の未就学児をもつ親の子育てレジリエンスと子育ての適応. 第81回日本公衆衛生学会. 山梨 (Web)

### ③過去の主要業績

- Shiota, N., Narikiyo, K., Masuda, A., & Aou, S. (2016). Water spray-induced grooming is negatively correlated with depressive behavior in the forced swimming test in rats. *The journal of physiological sciences*, 66, 265-273.
- 塩田昇. (2016). セルフケア行動の神経行動学的・神経化学的研究. (博士論文).
- 塩田昇, 成清公弥, 増田明, 靄岡朋子, & 栗生修司. (2008). セルフケアの神経機構: グルーミングにおけるラット前頭前野のセロトニン・ドーパミン動態. *福岡県立大学看護学研究紀要*, 6(1), 1-8.

## 3. 外部研究資金

- 日本学術振興会，発達障害のある子どもの保護者が直面する負の連鎖を断ち切る-養育レジリエンスの醸成-，令和6年度～令和9年度（研究分担者：塩田 昇）

- 日本学術振興会，親支援プログラム受講によって保護者は地域の子育て支援資源と積極的につながれるか，令和4年度～令和7年度（研究分担者：塩田 昇）

#### 4. 受賞

令和6年度福岡県立大学ベストティーチャー賞

#### 5. 所属学会

日本看護学教育学会会員，日本看護研究学会会員，日本看護技術学会会員，日本看護科学学会，日本生理学会会員，日本心身医学会会員，日本公衆衛生学会

#### 6. 担当授業科目

<学部>

「生態機能看護学Ⅰ」（2単位・1年・前期）、「生態機能看護学Ⅱ」（2単位・1年・後期）、「生態機能看護学Ⅲ」（1単位・4年・後期）、「生態病態看護学実験」（1単位・2年・前期）、「病態看護学Ⅱ」（2単位・2年・前期）、「基礎看護学実習Ⅱ」（2単位・2年・前期）、「看護倫理学」（1単位・2年・前期）、「統合実習」（2単位・4年・通年）、「専門看護学ゼミ」（2単位・3年・通年）、「卒業研究」（2単位・4年・通年）

<大学院>

「実験看護学特論」（2単位・1～2年・前期）

#### 7. 社会貢献活動

- 田川市男女共同参画センター運営委員
- ゆめっせフェスタ 2025 実行委員会委員
- 総合せき損センター 研究指導 4月～3月まで1回/月

#### 8. 学外講義・講演

- 高校訪問：自由が丘高等学校（2024.10.30）

#### 9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員